

TOKYO VERDY



2025 VERDY GUIDE

VOL.

09

11.8-11.30

ITSUKI
SOMENO

FORWARD 9

©A.KONDO

MATCH
INFORMATION

11/8 (土)

14:00 J1第36節

BRI DAY
GROUP
新宿区ヴェルディ応援DAY

VS

アビスパ
福岡

11/30 (日)

14:00 J1第37節

THANKS DAY 2025
supported by ゼビオグループ
THE SUPER SPORTS
XERO GROUP

VS

鹿島
アントラーズ

TOKYO VERDY 鹿島アントラーズ THE SUPER SPORTS XERO GROUP

ゼビオグループ スポーツポイントキャンペーン

1回の応募で毎月当選のチャンス!
東京ヴェルディ、日テレ・東京ヴェルディベレーザの
豪華賞品プレゼント!

2025年12月8日 昼12:00まで

プレゼント内容

スポーツポイント
3,000ptスポーツポイント
3,000pt
35名様東京ヴェルディ
ホームゲーム メイン
S指定席 観戦チケット
25組 50名様東京ヴェルディ
ベレーザホームゲーム
試合前アップ見学
50組 100名様日テレ・東京ヴェルディ
ベレーザホームゲーム
観戦チケット
20組 40名様

応募期間は賞品ごとに異なります。ご応募のタイミングによっては対象外となる場合がございますのでお気をつけください。

©TOKYO VERDY

ご応募の流れ

①右記の二次元コードを読み込む ②キャンペーンページ内「ログインしてエントリーする」ボタンをおす
③スポーツポイント会員にログインしてエントリー ※キャンペーンにご応募いただくには、事前にスポーツポイント会員へのご登録が必要となります。

応募方法

下記の二次元
コードから
お申込みください



本気でやれるかどうか

プレーで示す覚悟

期限付き移籍時代を含めれば、
東京Vでのプレーは4シーズン目となる。
紆余曲折がありながらも、
走り続けた先に見えたものとは。
“ヴェルディのエース”のいまに迫った。

取材日:10月28日(火)

自分に矢印を向けた

——今季の序盤はベンチスタートが続き、その後も先発とサブを行き来するような時期も続きました。何を感じながらプレーしてきましたか。
「波のあるシーズンになっているのは確かです。FWとしてコンスタントに得点を奪うのがベストですし、目標の二ケタ得点を残したい思いがありました。FWをやっていなかった選手がセンターFWの位置で出場した時期もあり、思うところがあったことは事実です。でも、そこで自分に矢印を向けて、『何が足りないのか』、『チームにとって何が必要なのか』を考えました。前線でボールを収めること、ファーストディフェンダーになるための駆け引きなどを意識してプレーしたことで、それらができるようになっていった感覚はあります」

——コーチやチームメートは、どの立場になっても染野選手が練習から“やり続けていた”ことを評価しています。
「選手として、試合に出るためには求められていることをやらなければなりません。その求められていることに加えて、自分の良さを出さなければ意味がない。もちろん、点を獲るという強い思いがなくなってしまってもいけません。まずは、監督に求められていることを試合で表現し続けることが、自分が試合に出るために必要でした」

——選手としてゴールなどの結果を残したい思いがある中で、難しい部分もあると思います。
「意識の問題だと思います。例えば、相手のDFに対してプレッシャーを掛けるために走るのかどうか。そこで悩むのではなく、まずは体を動かして行く。走ることに對して迷いがなくなったことが、自分の中で一番大きいと思っています」

——J2時代はほぼフル出場していましたが、J1では強度も上がり、ほかの選手も90分を走り切ることが難しいくらいにパワーを連続して出さなければいけない試合が続いています。
「ピッチに立っていたい思いがあるからこそ走ることができずし、疲労が溜まる終盤であろうが後ろまで戻らないといけません。そうした意識の変化があったと思います」

——夏の暑い時期から、暑熱対策や体力強化のために練習前に一人でランニングすることを欠かしていないと聞きました。「1、2カ月でやる選手もいる中で、ソメはやり続けている」と森下仁志コーチも話しています。それが、先発出場やゴールという結果につながっているのかもしれないね。
「それが結果につながっているかどうかは分かりません。でも、途中でその取り組みをやめたくなかったです。これまでを振り返っても、そうやってやり続けてきたから、いまサッカー選手になれているのだと思っています。試合に出たい、点を獲りたい、90分出続けたいという目標が明確にあったからこそ、(練習前のランニングなどを)続けられています」

——高校年代から注目され続け、ポテンシャルを高く評価されてきた中で、さらに高みを目指す上で意識していることはありますか。
「例えば、相手CBとの競り合いに100%勝つためには、体の当て方やそのタイミングを高めないといけません。筋トレをして体を強くしないといけません。自分が一番いい状態でボールを収められるよう、相手に自由を与えないことについてはもっとできていると感じています。一つひとつのプレーを振り返って、『こうしておけばよかった』と考えることはどの選手もしていると思います。それ以上に、プレーしている中ですぐに改善して正しい答えを出せるようになりたいです」

——では、うまくいかない時期を乗り越えるために意識してきたことはありますか。
「うまくいかないことがあっても、大事なのは結果です。結果が良ければ、そこまで何本もシュートを外していようが評価される世

界です。うまくいかないことが続いたとしても、そこから逃げず、それに考え過ぎずにやり続けることも一つの手です。それと、走り続けるのをやめないこと。その結果、自分に対する周囲の目も変わっていくことは意識していました」

変わったのは一人ひとりの意識

——染野選手も含めて、いま森田選手や谷口選手、齋藤選手などのプレーからは、チームを残留させる、また勝たせるというオーラを感じます。
「理想は、そこ(残留)ではありません。みんなで力を出し切って勝たなければならなかった試合を落としてしまうことがあって、また監督など昇降格を経験した方の言葉を受けて思う部分はありました。その結果、1試合に懸ける一人ひとりの意識が変わっていったのだと思います」

——現在、染野選手がチームをけん引している印象を受けます。その思いはありますか。
「自分がチームを引っ張る、とはそこまで考えていませんが、試合に出続けるためにはチームや個人の結果も大事で、そのためにできることはサボらずにやっています」

——先発出場も途中出場も経験して、途中出場選手の大変さも感じながらプレーしているのでしょうか。
「昨季は先発の機会が多かったですが、今季はサブスタートも増えました。特にFWの選手は、途中から出たときだからこそ守備が大事で、まずそこに力を使わなければなりません。その大変さも知っただけに、いまは最初から飛ばして試合に臨むようにしています」

——いま、染野選手は何をチームにもたらせると思ってプレーしていますか。
「得点を獲りたいという思いはありますが、何よりもまずはチームのために走ること。それを全力でやらなければ自分たちは上に行けないというチームだと思っています。チームのために走れなければ試合に出られないですし、出場時間が延びないことを全員が理解しています。でも、もっとやれるとも思っています。自分は、それをプレーで示すことができる立場で、意識しています。その覚悟をもって本気でやれるかどうか、だと思います」

——シャドーポジションも経験されていますが、センターFWへのこだわりはありますか。
「こだわりはありません。シャドーでも一番前のポジションでも自分はできると思っています。チームが苦しい時間帯に、前でボールを収めて時間を作って攻撃の時間を増やすことが自分の役割ですし、一番大事な仕事だと認識しています」

——2、3人のDFがいる中でもキープしなければならない場面もあります。
「FWはそれが宿命だと思っていますし、自分だけに求められるものではないですから。FWというのはそういう仕事です」

——林選手は、「ソメは裏に抜ける動きをずっとしていたけれど、最近はその間にボールが入ってくるようになった」と見ていました。
「自分たちにしても、一番イヤなのはプレッシャーを裏返されることです。まずは相手の背後。それをみんなが意識してやれていると最近は思います」

ゴールが自分の存在価値

——現在、リーグ戦では4得点です。結果への思いはいかがでしょうか。
「点を獲ることが一番うれしいですし、結果を残し続けないと自分の存在価値がなくなります。結果で評価されるポジションだからこそ、『あの場面でシュートを打てばよかった』という悔いが残らないような試合をしたいです」

——期限付き移籍でプレーしていた時期を含めて約4シーズンを過ごす東京Vへの思いを教えてください。
「J2で戦っていた時期を知っていますし、そのころと比べてもたくさんの方が試合を見に来てくれて、応援していただいていることが選手としてうれしいです。応援されることで『今日もやってやろう』という気持ちになるので、感謝しかありません。今季はなかなか結果が出ずに苦しい時期がありました。そのぶん、勝ってファン・サポーターの方と喜び合いたいです」

——ファン・サポーターは、染野選手のことを『J1に昇格させてくれた選手』であり、『ヴェルディのエース』として大きく期待していると思います。
「J1に上がることがどれだけ大変なことか、自分は経験しています。J2での苦しさをもう味わいたくないので、そうならないためにも選手はやらなければなりません。勝つためには何をしなければならぬのかを考えて、日々の練習や試合で表現していく必要があります」

——染野選手の今後の目標、いまの野心を教えてください。
「海外でプレーしたいという思いをもっています。いつでも行ける準備はしていますし、自分は常に上の目標を見つけてサッカー人生を送りたいです。そのためにレベルアップして、満足してサッカー人生を終えられるようにしたいと思っています」

——J1でコンスタントにプレーしていますが、さらに厳しい状況に身を置きたいのですね。
「試合に出ることがサッカー選手にとって一番大事だと思いますが、チャンレジもしたいです。挑戦をした中で試合に出ることができれば、選手の価値は上がっていると思います」

——ホームは残り2試合となりました。福岡戦に向けて意気込みを聞かせてください。
「一言で言うと、本当に堅いチームです。守備などで全員がハードワークする部分など、自分たちとも似ている部分があって、ミラーゲームのような試合になると思います。一人ひとりが球際に負けないことを意識したいですし、その勝負になるでしょう。前回対戦では球際の勝負に負けていた部分が多かったので、そこで勝つことが勝利につながると思っています」

——ホーム最終戦は、古巣の鹿島が相手です。
「もちろん、勝ちたいです。自分たちの目の前で優勝を与えるのはイヤですから」

——個人的な思いは持ち込みますか？
「個人としての思いはないです。チームのために戦います」

染野 唯月(そめの・いつき)

2001年9月12日生まれ、24歳。茨城県出身のFW。181cm/73kg。鹿島アントラーズつくばJrユース→尚志高→鹿島アントラーズ。3年連続の期限付き移籍を経て、今季から東京ヴェルディに完全移籍で加入。両足のシュート力、空中戦の強さ、ポストプレーなどストライカーとしての強みを多く保持する。

ヴェルディタレコミ話 森下仁志コーチ



「いま、彼は心と体がマッチして、自分というものを扱ってきた状態だと思います。だからこそ躍動感が出ています。もともとのポテンシャルはすごいものがあって、代表を目指すべき選手です。でも、まだ余白があると思っています。いま本当の意味で高いレベルのスタートラインに立ったという感じがしょうか。彼はチームにとって大事なゴールを獲れる選手。そして、本質のところでは素直な人間です。この世界には無数のドアがあって、そこで開けるドアによって道が変わります。少しずつ、厳しいほうのドアを開けるようになってきたのではないのでしょうか。そこに気づいてやり続ければ、ものすごいスピードで成長する。そういう選手をたくさん見てきました」

監督

城福 浩

JOFUKU HIROSHI

①じょうふく ひろし
②1961/3/21 ③徳島県徳島市
⑥「なんとなくやるな!」とトレーニング中に楯を飛ばす

1 GK

マテウス

MATEUS

①
②1993/4/10 ③ブラジル
④190cm/80kg ⑤フィゲイレンセFC(BRA)
⑥来日したブラジル代表を観戦しに味スタへ

2 DF

深澤 大輝

FUKAZAWA DAIKI

①ふかざわ だいき
②1998/8/21 ③東京都東久留米市
④174cm/70kg ⑤中央大学
⑥練習で絶妙なシュート。和田コーチも「ブラボー」

3 DF

谷口 栄斗

TANIGUCHI HIROTO

①たにぐち ひろと
②1999/9/30 ③神奈川県厚木市
④181cm/77kg ⑤国士館大学
⑥覚悟を持って臨む後半戦は「心身ともいい状態」

4 DF

林 尚輝

HAYASHI NAOKI

①はやし なおき
②1998/6/9 ③大阪府堺市
④182cm/79kg ⑤鹿島アントラーズ
⑥毎朝の楽しみは金木犀の香りに包まれること

5 DF

井上 竜太

INOUE RYOTA

①いのうえ りょうた
②2000/7/25 ③埼玉県伊奈町
④186cm/85kg ⑤ブラウブリック秋田
⑥練習でストライカー顔負けな豪快ボレーを披露

6 DF

宮原 和也

MIYAHARA KAZUYA

①みやはら かずや
②1996/3/22 ③広島県広島市
④172cm/68kg ⑤名古屋グランパス
⑥清水戦でクラブでのリーグ通算100試合目の出場

7 MF

森田 晃樹

MORITA KOKI

①もりた こうき
②2000/8/8 ③東京都豊島区
④167cm/63kg ⑤東京ヴェルディユース
⑥監督から「湘南戦の勝因は森田」と名指して称賞

8 MF

齋藤 功佑

SAITO KOSUKE

①さいとう こうすけ
②1997/6/16 ③神奈川県横浜市
④172cm/63kg ⑤横浜FC
⑥出場停止で試合間隔が1カ月空く「いい時間にする」

9 FW

染野 唯月

SOMENO ITSUKI

①そめの いつき
②2001/9/12 ③茨城県龍ヶ崎
④181cm/73kg ⑤鹿島アントラーズ
⑥前回の鹿島戦は途中出場。次は先発でゴールを

11 FW

山見 大登

YAMAMI HIROTO

①やまみ ひろと
②1999/8/16 ③大阪府豊中市
④166cm/64kg ⑤ガンバ大阪
⑥ボールを蹴るまでに回復。焦らずじっくり治す

13 FW

山田 剛綺

YAMADA GOUKI

①やまだ ごうき
②2000/9/19 ③京都府京都市
④170cm/65kg ⑤関西学院大学
⑥明治大戦で実戦復帰。佐古から腕章を受け継ぐ

14 MF

福田 湧矢

FUKUDA YUYA

①ふくだ ゆうや
②1999/4/4 ③福岡県北九州市
④174cm/65kg ⑤ガンバ大阪
⑥仕掛けるだけでなくライン間で受ける仕事も全う

15 DF

鈴木 海音

SUZUKI KAITO

①すずき かいと
②2002/8/25 ③静岡県浜松市
④182cm/72kg ⑤ジュビロ磐田
⑥練習後すぐにスパイクを脱ぐ。砂利道では痛そう

16 MF

平川 伶

HIRAKAWA REI

①ひらかわ れい
②2000/4/20 ③東京都調布市
④177cm/72kg ⑤ジュビロ磐田
⑥J1残留で個人としても「成長できるチャンス」

17 MF

稲見 哲行

INAMI TETSUYUKI

①いなみ てつゆき
②1999/4/5 ③栃木県さくら市
④178cm/75kg ⑤明治大学
⑥トレーニングに復帰。ボランティアやWBでも出場狙う

19 MF

松橋 優安

MATSUBASHI YUAN

①まつばし ゆあん
②2001/10/27 ③神奈川県厚木市
④174cm/66kg ⑤レノファ山口FC
⑥オフは自宅にいます。いざ出陣したいアクティブ派

20 MF

食野 壮磨

MESHINO SOMA

①めしの そうま
②2001/5/20 ③大阪府泉佐野市
④167cm/63kg ⑤京都産業大学
⑥メンバー外の日々は続くが「変わるチャンス」

21 GK

長沢 祐弥

NAGASAWA YUYA

①ながさわ ゆうや
②1996/7/1 ③静岡県富山
④185cm/85kg ⑤アスルクラロ沼津
⑥シュート練で好守を披露してFWたちを悩ませる

25 FW

熊取谷 一星

KUMATORIYA ISSEI

①くまとりや いっせい
②2003/2/14 ③静岡県浜松市
④167cm/62kg ⑤明治大学
⑥同期・内田の躍進に刺激「自分も良さを出す」

26 DF

内田 陽介

UCHIDA YOSUKE

①うちだ ようすけ
②2002/8/20 ③埼玉県行田市
④166cm/65kg ⑤明治大学
⑥居残り度々クロスを蹴って感触を確かめる

27 FW

白井 亮丞

SHIRAI RYOSUKE

①しらい りょうすけ
②2005/5/17 ③東京都町田市
④185cm/77kg ⑤東京ヴェルディユース
⑥オフにしっかりとリフレッシュ。動きにキレが増す

28 MF

山本 文偉

YAMAMOTO JOI

①やまもと ぶんい
②2006/5/18 ③神奈川県相模原市
④187cm/75kg ⑤東京ヴェルディユース
⑥強引にミドルを打つなど積極的にアピール

29 DF

佐古 真礼

SAKO MAAYA

①さこ まやあ
②2002/12/2 ③東京都調布市
④193cm/88kg ⑤いわてグルージャ盛岡
⑥明治大戦で主将を務め「より責任感が芽生えた」

30 MF

川村 楽人

KAWAMURA RAKUTO

①かわむら かくと
②2006/4/6 ③東京都中野区
④178cm/72kg ⑤東京ヴェルディユース
⑥他の選手が帰宅後もピッチでボールを蹴る

31 GK

馬渡 洋樹

MAWATARI HIROKI

①まつたり ひろき
②1994/8/16 ③福岡県福岡市
④187cm/82kg ⑤湘南ベルマーレ
⑥いつもどこかに「緑」を着用も「偶然です(笑)」

36 DF

松田 陸

MATSUDA RIKU

①まつだ りく
②1999/5/3 ③群馬県藤岡市
④176cm/70kg ⑤ジェフユナイテッド千葉
⑥福田、唐山、川崎とG大阪でも共闘した選手が多い

37 FW

川崎 修平

KAWASAKI SHUHEI

①かわさき しゅうへい
②2001/4/28 ③大阪府岸和田市
④168cm/66kg ⑤ポルティモネセSC(POR)
⑥練習試合では唐山とのシャドコンビで好連係

38 FW

唐山 翔自

TOYAMA SHOUJI

①とうやま しゅうじ
②2002/9/21 ③大阪府豊中市
④180cm/72kg ⑤ガンバ大阪
⑥清水戦で決定機に絡む。初ゴールまであと一歩

40 MF

新井 悠太

ARAI YUTA

①あらい ゆうた
②2003/3/24 ③群馬県高崎市
④166cm/65kg ⑤東洋大学
⑥ドリブルとフィニッシュにも凄みが増してきた

41 GK

中村 圭佑

NAKAMURA KEISUKE

①なかむら けいすけ
②2005/4/27 ③埼玉県さいたま市
④187cm/85kg ⑤静岡学園高校
⑥U-20W杯では出番なし。悔しさを力に変える

45 FW

寺沼 星文

TERANUMA SHIMON

①てらぬま しもん
②2001/3/8 ③東京都板橋区
④188cm/88kg ⑤水戸ホーリーホック
⑥湘南戦後の取材で彼に言及した森田に感謝の意

55 DF

吉田 泰授

YOSHIDA TAIJU

①よしだ たいじゅ
②2000/4/21 ③福島県郡山市
④174cm/67kg ⑤モンテディオ山形
⑥J1デビューは練習の賜物「やっただけ自信がつく」

71 FW

平尾 勇人

HIRAO YUUTO

①ひらお はやと
②2005/1/6 ③三重県名張市
④176cm/75kg ⑤日本大学
⑥大学リーグでニケタ得点。東京Vでの経験も還元

39 MF

仲山 獅恩

NAKAYAMA SHION

①なかやま しおん
②2007/10/16 ③東京都
④170cm/61kg ⑤東京ヴェルディジュニアユース

42 MF

今井 健人

IMAI KENTO

①いまい けんと
②2007/10/31 ③神奈川県
④173cm/63kg ⑤東京ヴェルディジュニアユース

COACHING STAFF

ヘッドコーチ

和田 一郎

コーチ

森下 仁志

コーチ

奈良輪 雄太

GKコーチ

白井 淳

コンディショニングコーチ

能城 裕哉

分析コーチ

山本 大貴

MATCH INFORMATION

※相手チーム情報、イベント情報は11月6日現在のものです。
※★は東京ヴェルディアカデミー出身者
※●は東京ヴェルディトップチーム在籍経験者

11/8 アビスパ福岡

最新のイベント情報は
こちらから▶

見木友哉は昨季に在籍。
中盤の位置で活躍した

AWAY TEAM SQUAD		
背番号	Pos.	名前
監督 金 明輝		
1	GK	永石 拓海
2	DF	湯澤 聖人
3	DF	奈良 竜樹
5	DF	上島 拓巳
6	MF	重見 楓斗
8	MF	紺野 和也
9	FW	シャハブ ザヘディ
10	FW	城後 寿
11	MF	見木 友哉 ●
13	FW	ナシム ベン カリファ
14	MF	名古 新太郎
15	MF	秋野 央樹
16	DF	小田 逸稀
17	FW	ウェリントン
18	FW	岩崎 悠人
19	DF	キム ムンヒョン
20	DF	安藤 智哉
22	FW	藤本 一輝
24	GK	小畑 裕二 ●
25	MF	北島 祐二 ●
27	FW	碓井 聖生
29	DF	前嶋 洋太
31	GK	村上 昌謙
32	FW	サニブラウン ハナン
37	DF	田代 雅也
40	DF	池田 樹雷人
47	DF	橋本 悠
50	DF	佐藤 颯之介
51	GK	菅沼 一晃
52	MF	武本 匠平
53	MF	前田 陽輝
55	MF	前田 快
77	DF	志知 孝明
88	MF	松岡 大起

11/30 鹿島アントラーズ

最新のイベント情報は
こちらから▶

千田海人は23年から
今季途中まで東京Vに在籍した

AWAY TEAM SQUAD		
背番号	Pos.	名前
監督 鬼木 達		
1	GK	早川 友基
2	DF	安西 幸輝 ★●
3	DF	キム テヒョン
4	DF	千田 海人 ●
5	DF	関川 郁万
6	MF	三幸 健斗 ★●
7	DF	小川 諒也
9	FW	レオ セアラ
10	MF	柴崎 岳
11	FW	田川 亨介
13	MF	知念 慶
14	MF	樋口 雄太
17	MF	ターレス プレーネル
18	FW	エウベル
19	FW	師岡 柊生
20	MF	松橋 佑
21	GK	山田 大樹
22	DF	濃野 公人
23	DF	津久井 佳祐
25	DF	小池 龍太
27	MF	松村 優太 ●
28	DF	溝口 修平
29	GK	梶川 裕嗣
32	DF	松本 遥翔
33	MF	下田 崇祐
34	FW	徳田 誉
36	DF	佐藤 海宏
37	MF	林 晴己
38	GK	バク ウィジョン
40	FW	鈴木 優磨
44	DF	大川 佑梧
45	FW	吉田 湊海
46	FW	長 疾風
47	DF	元砂 晏翔仁ウデンバ
55	DF	植田 直通
71	MF	荒木 遼太郎
77	FW	チャグリッチ

EVENT INFORMATION

BRIグループDAY
スタジアム来場5,000名様に
『オリジナルタオルマフラー』を
プレゼント!

【配布時間】先行入場(11:30予定)～なくなり次第終了
【配布場所】メイン3ゲート、北2ゲート、バック2ゲート
※配布場所は予告なく変更になる可能性があります。

LET'S GO ヴェルディDAY
ヴェルディの推し選手発見ブースや応援フラッグワークショップ、
リフティングチャレンジなど、幅広い世代の方々に東京ヴェルディを
より応援していただくための体験型イベント開催! リフティング
チャレンジをクリアした方にはステッカーのプレゼントも!

【実施場所】アジアンダ広場
【実施時間】10:30～14:00(前半キックオフまで)

EVENT INFORMATION

『THANKS DAY 2025 supported by ゼビオグループ』開催!

1年間の感謝を込めて、東京ヴェルディ選手サイン
入りグッズなどが当たる『ゼビオグループ大抽選会』や、
東京ヴェルディオフィシャルサプライヤー・ATHLETA
等の商品を特別価格で販売する『ゼビオグループ
特別販売会』など、様々なイベントを実施予定! ぜひ
お楽しみに!

スタジアム来場
先着15,000名様に
『シューズケース』
プレゼント!

ゼビオグループ presents
東京ヴェルディ
招待キャンペーン
11/12(水)まで
お申し込み受付中!
ホーム最終戦のたくさんの
ご来場お待ちしております!

「誰か」のこと じゃない。

一人一人が人権を尊重し、思いやりのある行動をとろう!

リヴェレン

DF 深澤 大輝選手

MF 齋藤 功佑選手

FW 染野 唯月選手

みんなの人権 110 番 0570-003-110

こどもの人権 110 番 0120-007-110

東京都人権プラザ一般相談 03-6722-0124

東京都人権啓発活動ネットワーク協議会 (東京都、東京法務局、東京都人権擁護委員会連合会、公益財団法人人権擁護協力会)

